

質問順 第475回 平成26年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/9(月)1番～5番 6/10(火)6番～8番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	
1	6	宮下 伸悟	(1) テレワークタウン構想について	① テレワークタウン構想の進捗、企業からの問い合わせ等の現状はどうか。	町長	
				② 勤住至近の住宅確保のための具体的支援策は。		
				③ 町内で柔軟にITワークを行えるようにするために、町としてテレワークオフィス以外の環境整備をどう考えているか。		
			(2) 道路インフラの持続可能規模について	① 国が策定を要請している「公共施設等総合管理計画」について、町としての今後の対応は。		町長
				② 町が保有する道路インフラの資産管理状況は。		
				③ 町道とその付随施設等、町が保有する道路インフラにおける、今後の人口推計や収支推計に基づく持続可能規模について、町としての見解は。		
		(3) 不登校児童・生徒への対応について	① 富士見町教育における不登校問題に対する教育長の基本姿勢は。	教育長		
			② 不登校状態となっている児童・生徒ならびに中間教室の現状は。			
			③ 中間教室へも通えない子どもたちの最後の受け皿となっているフリースクール等の民間ボランティア団体に認定を与え、保護者もしくは団体への助成として教育費の中から補助を行う考えは。			
2	9	加々見保樹	(1) 観光資源の保全について	① 桜の古木に『てんぐ巣病』等病気が発生している樹があると聞く。町での対応策は	町長	
				② 町の観光地を紹介する媒体の点検は常に行っているのか(最新の情報発信をしているか)		
				③ 「関東の富士見百景」に選ばれた地点の環境保全等、気を配っているか		
				④ 新たな資源を人工的に創作するよりも古来からある歴史的遺産を紹介することも大事かと思うが		
		(2) 国保保険料改定と高騰する医療費抑制策について	① 国保保険料が6年連続の引き上げ見通しである。町長の見解は	町長		
			② 一般会計から2,000万円繰り入れる(案)だが税金を投入することへの率直な感想は			
			③ 今年の医療費改定による影響を分析し国保保険料率の改定に加味されたのか			
			④ 「前期高齢者の入院が急騰し医療費が年々増えている」と言うが要因分析はしているか			
			⑤ 診療報酬明細書(レセプト)の内容を分析し医療費抑制に活用する方法を検討したか			
			⑥ 国保連データベースシステムが近い将来運用可能になると聞いたが、何を期待するか			

質問順 第475回 平成26年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/9(月)1番～5番 6/10(火)6番～8番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	
2	9	加々見保樹	(3) 「住基ネット」と「マイナンバー制」について	① 住基ネット導入から10年以上経過したが、町はどう評価しているか	町長	
				② 住基カードの富士見町での普及率は。また他と比較してどうか		
				③ マイナンバー制導入に向けての準備状況と今後の予定について概略説明を		
				④ マイナンバー制での利点は、また不安視する点はあるか		
				⑤ マイナンバー制導入は行政、住民双方にメリットが生まれるのか		
3	1	三井 新成	(1) 少子化対策について	① 富士見町の出生率の低さをどう考えているか。	町長	
				② 小林町政としての過去からの取り組みと、その効果は。		
				③ 本年度の具体的な対策が鮮明でないが、少子化対策と想定される効果は。		
				④ 子育て支援以上に、3子・4子と出産していただける家庭に長期的に支援する考えは。		
				(2) 町内犯罪抑止策について	① 町民の生命財産を守るのも町の役割と考えるが、行政としてなすべきことは。	町長
					② 犯罪抑止のためにも、防犯カメラ等の設置をすべきと考えるが、町長の考えは。	
				(3) 迅速な災害対応について	① 除雪委託業者へGPS機能付き携帯電話を貸し出す考えは。	町長
					② 地震、土石流、豪雪災害時の迅速な情報収集を行うための手段をどう考えているか。	
③ 今年の防災訓練の概要は。						
4	4	小林 市子	(1) 人と自然が共生する地域づくりについて	① 地域の個性を活かした土地利用の推進に際して、具体的な問題・課題は何か。	町長	
				② 町にある3つの駅周辺の利便性を活かして、若い世代の定住促進を図ったらどうか。		
				③ 地域づくりを進める上でどんな地域にしたいか、未来のデザイン「あったらいいな」を目標に「出来る事」「やってみたい事」等を住民に提案してもらい形にして行く考えは。		
				④ 集落形成に関わる人口減少への対策と地域づくり計画は、リーディングプロジェクトとリンクしているか。		
				⑤ 空き家対策について、どの様に調査・検証しているか。また、廃屋状況となった建築物の所有者管理責任と、町が地域づくりを担う役割をどう考えるか。		
				(2) 高齢化に向けた住民サービスについて	① 旧富士見町有線放送電話番号簿のニーズの調査及び最新版の研究は。	町長
					② 更に使いやすく、暮らしの相談窓口等機能を持たせた電話帳の発行は、高齢化に向けた対策ではないか。	

質問順 第475回 平成26年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会【6/9(月)1番～5番 6/10(火)6番～8番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	
5	7	小池 博之	(1) 教育の町推進について	① 教委制度を見直し、首長の権限を強化する「教委改革法案」が今国会で成立することが確実となった。新年度からの施行は戦後の教育行政の大きな転換点となる。こうした動きに対し町長と教育長の見解をお聞きしたい。	町長 教育長	
				② 3期目を迎える「無料塾」の受講生が42人と激減している。開塾の意義を含め教委の具体的な施策は。		
				③ 諏訪清陵高付属中に、町内から入学した生徒は1人とされている。レベルが高くあきらめるのか、それとも対策があるのか。		
			(2) 第5次総合計画策定と住民アンケートの結果について	① 住民アンケートの「行政サービスの満足度」で、(不満・どちらともいえない)が55%となった。これをどう評価すか。		町長
				② 町に対する意見・要望で、「町職員の窓口対応の悪さ・庁内の冷たい雰囲気」など、多くの苦言が寄せられている。職員の人事管理と公僕としての再教育にどう取り組み、町民の負託にこたえていくか。		
			(3) 人口減少と地域集落の衰退について	① 人口が15,000人を切った。人口の維持増化策を、第5次総合計画の中にどのように位置づけるか。		町長
				② 町がすすめる定住促進・新規就農者支援・Iターン、Uターン増加一対策では人口減を食い止められないのでは。		
				③ 町内集落で少子・高齢化に伴い「限界集落化」が進んでいる。こうした集落をどう維持していくのか、解決への糸口は。		
			(4) ふるさとみらい寄付金について	① 全国の自治体で「ふるさと納税」の寄付行為が話題となっているが、当町の実績は。		町長
				② 寄付者に対し税金の軽減に加え、「お礼の品」を送る自治体も増えている。寄付者にお礼の品を送らないのはなぜか。		
				③ 寄付金の活用方法と、今後の在り方について		
			6	8		佐久 祐司
② 現在富士見町内の無保険者は何名か。また高騰する国保料に対し、低所得者の救済をどのように考えているか。						
③ 少子高齢化、人口減少が進むなか、高騰する国保料に対し、どのような対策を考えているか。						
④ 国保広域化について、どのように考えているか。						

質問順 第475回 平成26年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会【6/9(月)1番～5番 6/10(火)6番～8番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
7	3	五味 平一	(1) テレワークタウン構想について	① 調査費はどのようにつかわれたか。	町長
				② 調査の結果は。	
				③ 町として今後どのような展開を考えているか。	
				④ 現在希望する企業はいるのか。	
				⑤ 町長が期待する構想は、完成後はどのようなものか。	
			(2) ワインバレー構想について	① ワインバレーを進めるについて土地調査を行っているようだが実態は。また当初の予定面積は。	町長
				② ワイン用ブドウの生産に対する全ての条件をクリアーできるのか。問題はあるのか。	
				③ ワインを生産するに富士見町ワイナリーの考えは。	
				④ これから土地選定苗植え付けから収穫までの期間をどのくらいに考えているのか。	
				⑤ 750ml瓶で当初の生産本数は。将来期待する本数は。	
			(3) 無料塾について	① 無料塾の問題点。また改善点はあるか。	教育長
				② 目的の3本柱について講師及び生徒の理解度は。また学校の先生の意見は。	
				③ この先の理想の姿は。またどのように進めるのか。	
			(4) エデュ・Cafeについて	① 過去年度ごとの1会場における平均参加数は。	教育長
				② 「参加人数が少なく役員は大変だ」との意見がある。また今後の取り組み方は。	
③ エデュ・Cafeで出された意見についての取り組みは。					
8	10	名取 武一	(1) 介護保険制度について	① 介護保険制度は来年度から大幅に変えられようとしている。これに対する町の対策は。	町長
				② 国に改悪反対の声を上げるべきではないか。	
			(2) 就学援助について	① 生活保護基準の引き下げに伴い、就学援助対象者が縮小される恐れがあるが、町内の状況と対応は。	教育長
				(3) 農業用水路の改修について	